



第16回

文化財を 守る見学会

文化財の修理用資材の安定確保を目指して
参加者募集のお知らせ

2018年11月10日(土)

|時間| 13時30分～16時30分 (受付 13時00分～)

|集合場所| 静岡浅間神社 参集殿

静岡県静岡市葵区宮ヶ崎町102-1

|参加費| 300円 [初穂料 ※当日お持ちください。]

主催/一般財団法人伊豆屋伝八文化振興財団・静岡県教育委員会・静岡市・静岡県文化財保存協会
後援/静岡県博物館協会

静岡浅間神社から学ぶ。



「国産漆」と「職人の技術」で、美しく生まれ変わった文化財をご覧ください。



写真：少彦名神社



開催趣旨

静岡県を代表する歴史的建造物のひとつである静岡浅間神社は、平成26年より20年かけて大改修を行っています。極彩色の美しい社殿群は、いずれも漆塗り、改修工事には多くの国産漆が必要となります。国産漆の生産量は消費量の1〜2%といわれ、原料の確保も大変困難な状態です。

文化財を守っていくには、材料の確保と同時にそれを生産する人、使う技術を持った人、そして道具、その道具を作る人と多くの手が必要となります。

文化財を守るための材料の生産、技術の伝承といったことを考える機会にするとともに、改修を終えたばかりの美しい静岡浅間神社の社殿の見学会を開催いたします。



◆ 内容

● 受付

13時00分〜

● 開会挨拶

13時30分〜

櫻井 豊彦

静岡浅間神社 宮司

渡邊 朗

一般財団法人伊豆屋伝八文化振興財団 理事長

中川 好広

静岡県教育委員会文化財保護課 課長

岡村 涉

静岡市観光交流文化局文化財課 課長

● 講座

(1)「静岡浅間神社 社殿平成の大改修について」

講師 宇佐美 洋一 静岡浅間神社 権禰宜

(2)「オクシズを『漆の里』に」

講師 多々良 典秀 静岡市中山間地振興課

● 特別参拝

(少彦名神社) 15時00分〜

● 自由見学・解散

(社殿・文化財資料館など) 15時45分〜

◆ 定員

一〇〇名 (事前申込制・先着順
一回の申込で一名の受付となります。)

◆ 集合場所

静岡浅間神社 参集殿
静岡県静岡市葵区宮ヶ崎町二〇二

◆ 参加費

三〇〇円 (初穂料 ※当日お持ちください。)

集合場所案内図



集合場所
までの
アクセス

駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。
○路線バス JR静岡駅より(しずてつジャストライン)バス
9番のりば 安倍線または美和大合線 ↓ 8分
「赤鳥居 浅間神社入口」下車
・駿府退還バス線 ↓ 約30分
「浅間神社」または「赤鳥居 浅間神社入口」下車

● 参加申込方法(ハガキまたはメール)

郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、
左記宛にお送り下さい。

【申込締切日】10月31日(水) ※先着順

【宛先】〒420-0000 静岡市葵区追手町9番0号

静岡県教育委員会文化財保護課内 文化財保存協会

「第16回」文化財を守る「見学会」係 まで

【メールアドレス】E-mail: shizuokabunka@gmail.com

● お問い合わせ

一般財団法人 伊豆屋伝八文化振興財団

〒420-0007 静岡市駿河区南町6-16-301 パレルNESSانس3階

TEL:054-284-7559

FAX:054-284-7503

ホームページ] <http://www.iden.or.jp>